



紋別市 広瀬水産(株)

『冷凍ホタテ・玉冷を中国、台湾、アメリカへ』

【主な品目】

冷凍ホタテ、冷凍ホタテ貝柱

【主な輸出先国・地域】

中国、タイ、アメリカ

【輸出に取り組んだ経緯と概要】

- ◆ 冷凍帆立について、北海道は水揚げから加工まで最短で冷凍加工することができる地の利がある。鮮度の良いホタテ貝柱の需要は海外からの引き合いが強いため、HACCPを取得し輸出事業に取り組んだ。
- ◆ X線選別機にて異物混入対策、自動包装ラインにて衛生的な製品づくりを行い、新規市場開拓を積極的に行っている。

【輸出実績】（平成30年より輸出開始）

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和元年	10,800	428	4月～12月
令和2年	18,000	1,500	
令和3年	24,617	1,222	



製品写真

【輸出に取り組む際に生じた課題及び対応】

- 水揚量は増加したもののコロナ禍で外国人実習生の入国が止まり人手不足となった。
- 手のかからない両貝冷凍の生産が伸びたが、労働力の確保と機械化が必要。
- 大型サイズの引き合い(台湾)に応じるため、既存の仕入れ産地のほかに大型の帆立産地との連携を構築する。
- 輸出先のネット販売に対応すべく300gm、500gmパックを製造開始。



刺身盛り付け

【今後の課題・展望】

- 人手不足の解消や水揚げ量の増加に対応するため、貝剥きの自動化が必要。

【活用した支援・施策】

令和元年度食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策事業

【ウェブサイト】 <http://hirosesuisan.co.jp/>

【連絡先】 担当者名： 総務部 松浦部長 TEL:0158-83-2111



ホタテ冷凍貝